

エジプト 今シーズンの柑橘類の価格は持ちこたえた

FreshPlaza 2023年6月8日

エジプトの柑橘類出荷シーズンが終了する中、生産者と輸出業者は価格面では良い年であったと報告している。輸出業者のアル・ウェッサム社のマフムード・エサウィ氏は、「今シーズンは収益性の面で最高の部類であった」と語った。(以下「」は同氏の発言)

「柑橘類の世界的な不足により、すべての需要がエジプトに向かった。主要市場がエジプト産オレンジに依存し、価格を押し上げた。生産者と輸出業者はこの回復を待ち望んでいた。」

「弊社が今年好調だった市場は、中国、インド、ヨーロッパで、ヨーロッパでは特にロッテルダム市場(オランダ)とコペル市場(スロベニア)であった。一方、マレーシアとロシアでは予想よりも取引が少なく、過去2か月で大幅に減速した。弊社は今シーズン、合計で4万トンを出した。」

「今シーズンは昨年の同時期よりも高い価格で始まった。価格には変動があったものの、シーズンを通して概ね安定しており、シーズンの終わりに向けて約10%上昇した。大玉は当然価格が高かったが、今年は大玉の数が少なく特に高くなった。品目別では、最も収益性の高いのはマンダリンとレモンであった。」

今年の収益性に寄与するもう一つの要因は、エジプトの輸出業者が、1月以降米ドルに対して3割以上も価値が下落したエジプトポンド切り下げの恩恵(1ドル当たりの国内通貨が多くなる)を受けている一方で、コストの大部分を占める人件費は国内通貨のポンドで支払われていることである。

「来年もこの傾向が続き、弊社の市場が拡大することを望みたい。大幅なコスト削減のための計画を導入しながら、品質にこだわっていく。一言で言えば、競争力を高め、このエジプト産柑橘類のブームに乗るため、来シーズンは品質とコストを管理することが重要になるだろう。」

執筆者: ユーネス・ベンサイド

トルコ 核果類の生産量の増加と堅調な需要

FreshPlaza 2023年6月8日

トルコの輸出業者アークスーン社の販売部長であるアーキン・ソーレーエン氏は、トルコの核果類の出荷は力強く始まったとして、「トルコの核果類出荷シーズンの最初の数週間を見ると、今年是非常に有望だ。天候は、この時期としては過去数年間よりもかなり涼しかった。涼しい天候により、出荷シーズンの開始は2~3週間前倒しされたが、気温が一定であるため供給は安定しており、品質は良好である。弊社では4月にアンズで核果類シーズンを開始し、フラットピーチ(蟠桃)、ネクタリン、ブラックプラム、さらに最も重要なものとして、弊社にとって大切なシュガーアプリコットへと続いている。シュガーアプリコットは歯ざわりと甘い食感で、取引先の間で非常に人気が高い」と述べた。(以下「」は同氏の発言)

旺盛な需要と生産量の増加により、トルコの核果類の販売額は増加が予想されると同氏は言う。「弊社の核果類の総出荷量は、特にフラットピーチやネクタリンなどのニッチな品目を中心に、昨年よりも多い。これらの果実は人気が高まっている。消費者はさまざまな香りと味を高く評価し始めており、その結果、需要が増えている。今シーズンは、気象条件が良ければ総販売額の30~40%の増加を見込んでいる。」

世界的なインフレの結果、価格は上昇したが、同氏はこれまでのところ、価格の上昇が今シーズンの販売に影響を与えたとは考えていない。「生産者は、世界的なインフレと非常に不安定な需要のために然るべき影響を受けており、コストが大幅に上昇している。価格を昨年と比較すると、核果類は全体として14~18%値上がりしている。シーズンの初めから核果類の需要が旺盛であったため、販売には影響を与えていない。これはまた、ヨーロッパの悪天候が核果類の生産に悪影響を与えているためでもあるかも知れない。」

執筆者: ニック・ピーターズ